

拝啓 今年も早や 11 月末となりました。いつもエンカウンターをお読み頂きありがとうございます。近所の公園では、落ち着いた色の紅葉がきれいです。

今回も、「小西芳之助先生金曜会語録」からの引用の第 13 回目です。今回の部分は、昭和 41 年から 42 年頃同志会の金曜会に出席された時、私が建設省に入ってすぐの頃の話です。今回の語録の中にも、感銘深い言葉がたくさん出ています。「天国は力である」と言うのはその通りだと思います。いかにキリスト教によって力を頂き、毎日の生活を送らせて頂いていることでしょうか。私のような平凡な人生を送ったものが、70 を過ぎてこんなに元気でおれるのは、小西先生のおかげだと思っています。キリスト教は「霊的真理」ということも、そうだと思います。何とか霊的真理（聖霊）を頂くようになりましょう。

11 月 3 日、学士会館で、第 12 回の南原繁シンポジウムを開きました。今年は基調講演が加藤陽子東京大学文学部教授で、「南原繁と太平洋戦争」という題で、大変素晴らしい講演をして頂きました。210 名の参加で、ほとんど満員の盛会でした。11 月 10 日は、鴨下重彦先生のお墓に鈴木英雄さんと関根義夫先生と一緒に参りをし、シンポジウムの報告をしました。南原研究会の毎月の読書会も毎年のシンポジウムも、鴨下先生が道筋をつけて下さったものです。鴨下先生の亡くなられる一週間前の講演は、志を持って、という内容でしたが、志というものが非常に大切であると思っています。

11 月 13 日の夜は、東大時代の法学部山の会の OB 会で、『山』という機関誌の編集会議があり、自分が担当した校正刷りを読んで、実になつかしく、学生時代登った山登りのほとんど思い出すことができるように思いました。この編集の仕事も偶然与えられた仕事ですが、いい本が出来上がると思います。

11 月 14 日横須賀法務局に用事で行ったついでに、海が見たいと思い少し歩いたら思いがけず軍艦三笠がありました。昔浪岡洋一先輩らと一緒に訪れたことがあり、なつかしく見ました。デッキに登ると、司令長官東郷平八郎、参謀長加藤友三郎、参謀秋山真之などの立っていた位置に印がついており、日本の運命を決めた海戦指揮がそこで行なわれたと思うと感銘深く感じました。

11 月 23 日は、薜恩峰先生を囲む会を、江東区清澄庭園内の涼亭という建物で、昼食を頂きながら開きました。この建物は池につきだして建てられており、三方が池で、カモメや群れをなして飛んだり、鴨が泳いだりしているのを眺めながらの 3 時間ほどの懇談でしたが、今までにない程の経験でした。

いつの間にかすっかり晩秋、年末もまじかな頃となりました。皆様もどうかお身体ご自愛のうえ、お過ごしください。

敬具

平成 27 年 11 月 26 日

山口周三

エンカウターの読者各位